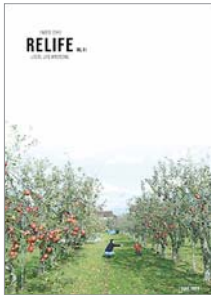


フリーマガジン「RELIFE」



『RELIFE DAY』…全国発送を控えた3月5日、水沢区の喫茶マルヨウでのお披露目会。多くの人々が来場し完成した冊子に目を通していった。



RELIFEの配架場所

RELIFEは、奥州市役所や各総合支所、市内図書館、全国の公共施設などのほか、次の店舗でも配架にご協力をいただいています。

（首都圏の配架協力店舗一覧）

▶東京都…東北スタンダードマーケット、toco、東京ミッドタウン デザイン HUB、A to Z café、SHIBUYA PUBLISHING & BOOKSELLERS、渋谷ヒカリエ 8F d47、co-ba SHIBUYA、D&DEPARTMENT DINING TOKYO、FOOD&COMPANY、nui、3331 Arts Chiyoda、マルノウチリーディングスタイル(KITTE 4F)、銀河浪漫 神田店、OVE 南青山、日本料理 よつ谷、格之進TOKYO、ガンヴィーノ、南部百姓家、ぴょんぴょん舎 GINZA UNA、東京オープン、粋場、CLASKA、いいオフィス、手紙舎、トレジオン、co-ba ROYAL ANNEX、萬屋 松風、吉本興業 神保町花月 ▶埼玉県…本店 太陽堂、senkiya ▶千葉県…cafe STAND ▶神奈川県…Bank ART studio NYK、La coppe、鎌倉 hotel aiaoi、グルテンフリー Cafe RICE TERRACE かまくら

●首都圏以外の配架協力店舗は、OSHU LIFEのホームページで確認できます。(各店舗配布部数に限りがあります)

RELIFE OSHU

検索



あなたは「働く」「暮らす」をサポート
若者を中心とした就労支援や「働きたいけど働けない」「住む場所がない」といった生活に困っている人への自立に向けた支援を行う奥州パーソナル・サポート・センター。「ジョブカフェ奥州」「ハローワークコーナー」「くらし・安心応援室」が連携して、利用者の生活状況や状態に応じた適切な支援へとつなげます。本市に暮らし、就職活動や仕事、生活で悩んでいる人はもちろん、U・イーターンを希望する人の相談も受け付けています。お気軽にご相談ください。

U・イーターン・イーターンの就労も支援します

奥州パーソナル・サポート・センターでは、昨年11月からU・イーターンして本市での就労を目指す人への情報提供や相談などの支援を始めました。また、U・イーターンのきっかけにしておらうと、本市の魅力を凝縮したフリーマガジン「RELIFE」1万部を発行。全国に配布しました。

RELIFEに込めた思い

「RELIFEには、再び・

U・イーターンを果たし地元に戻ってきた人のインタビューや、U・イーターン者を受け入れている地元企業の紹介、休日の過ごし方や泊2日の旅行ルートの紹介など、ガイドブックやグルメ本とはひと味もふた味も違った内容になっています。

後に（RE）暮らす（LIFE）といった意味があります。本誌を通じてまちの暮らしや仕事について知ってもらい、いつか奥州市に来てほしい。そんな思いを込めています」この一文から始まるRELIFEの企画・制作に携わったウェブマガジンOSHU LIFE編集長の川島佳輔さんは「何気ない日常の中に奥州市の良いところが隠れているんだと思います。それを表

現したのが表紙の写真ですし、冊子を通じてそれを感じ取ってもらえれば」と願います。ふるさとを離れ生活する人に、そして全国の人に「岩手県奥州市」を伝える「RELIFE」。見る人を「いつか奥州市に帰りたい、奥州市で暮らしてみたい」という気持ちにさせる一冊を、ぜひ遠方に住むご家族やご友人にお知らせください。図書館や美術館など全国の公共施設のほか、

あなたの「働く」「暮らす」をサポート

配架にご協力いただいた店舗（左表）でも配布しています。今後の発行情報は、本紙や市のホームページ、OSHU LIFEのホームページなどでお知らせしていきます。

ジョブカフェ奥州って実際どうなの？

奥州パーソナル・サポート・センターの就労相談の中核を担うジョブカフェ奥州。実際に利用した人はどのような支援を受け、どう感じたのでしょうか。この春就職が決まった2人に話を聞きました。5年ぶりの就職活動で、履歴書の作成や面接の仕方に自信が持てず利用を決めたという水沢区の20代男性は「経歴書ノートや模擬面接、職場見学ツアーなどが就職につながった」と教えてくれました。水沢区の20代女性は「自分一人ではなくスタッフと一緒に取り組んだ就活。一緒に求人を探し、諦めそうになったときもスタッフの応援のおかげで前に進めた」と就職活動を振り返りました。ジョブカフェ奥州で行った今回のインタビュー。スタッフは2人に「また連絡するからね」と声を掛けていました。ジョブカフェ奥州では、就職した後も仕事に慣れるまでサポートを続けています。



20代男性
=水沢区=

僕は市内の高校を卒業後、電子部品の製造業に就職しましたが、約2年で退社しました。その後体調を崩して仕事ができない時期があり、再就職に踏み出せずにいました。就活を始めたのは退社から約5年後です。

ハローワークから紹介されてジョブカフェを利用しました。離職期間が長いことを正直に話したところ「経歴書ノート」の作成を勧められ、2～3カ月かけてこれまでの経歴や学んだことなどを書き出しました。履歴書作成や面接の場面でとても役に立ちました。

利用開始から半年後には電気工事の会社に就職しましたが、試用期間満了で退社することになりました。その後は自分にあった職場を探そうと、職場見学ツアーや職場体験に積極的に参加し、半年後に自動車部品の製造業に就職が決まりました！

履歴書の添削や模擬面接などを重ねることで、徐々に自信が持てるようになりましたし、職場見学・体験で未経験の業種にチャレンジする勇氣を持てました。事前に職場を見ておけたので面接時の緊張も和らいだんだと思います。



ジョブカフェ奥州利用者の声

私は県外の大学に進学しましたが、1年で中退し帰郷しました。「いちのせき若者サポートステーション」に登録し就活を始めましたが、自宅から通いやすいところがあると「ジョブカフェ奥州」を紹介されました。

他の就職支援機関では、自分自身が動かなければ就活は進みませんが、ジョブカフェ奥州ではスタッフから提案されることも多く、背中を押してもらったような感覚がありましたし、一步一步就職に近づいていると実感しながらの就活でした。

応募した求人に採用されず、慎重になり過ぎた時期もありましたが、スタッフの皆さんの応援のおかげで、5カ月で希望していた製造業への就職が決まりました。

マンツーマンの体制で、一人での就活より頑張れました。「アルバイトでもいいか」という思いもあったので、一人では妥協していたと思います。求人の待遇面でのアドバイスもいただき、時間は掛かったかもしれませんが、その分、納得して就職することができました。

私自身、以前より明るく前向きな考え方になったと感じています。スタッフの皆さんの励ましが力になりました。利用を考えている人には自信を持ってお勧めします！



20代女性
=水沢区=